

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	松島
電話番号	457-2301

事業名	創造都市推進事業補助金
事業概要	<p>目的： 市民が主体となった創造的な取組を促進する。</p> <p>対象： 市民活動団体、アーティスト・クリエイター・デザイナー、中小企業</p> <p>内容： 創造都市を推進する事業について経費の一部を補助します。</p> <p>期間： 平成 31 年度～</p>
共催・後援等	
平成 31 年度 実施内容	<p>(1)市民活動団体等がおこなう創造事業支援 (上限 100 万円×10 団体目安)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい価値や文化、産業の創出につながる事業</li> <li>・市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業</li> </ul> <p>(2) アーティスト等がおこなう創造事業支援 (上限 30 万円×10 団体目安)</p> <p>内容： ・浜松を舞台に市民や地域企業と行う創作活動</p> <p>(3) 企業がおこなう創造事業支援 (上限 100 万円×2 団体目安 ※対象経費の 2 分の 1 まで)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい価値や文化、産業の創出につながる事業</li> <li>・市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業</li> <li>・アーティスト、デザイナーと協業した新製品開発</li> </ul> <p>予算： 計 15,000 千円</p>
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>みんなのはままつ創造プロジェクト(平成 24～30 年度)を一部継承している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果 <ul style="list-style-type: none"> <li>過去 7 年間の採択件数 222 件、提案件数 440 件</li> <li>市民自らが考え実践する創造的な取り組みが幅広く実践された。</li> <li>実践を通じて、市民が主体的に創造的活動に取り組む風土が形成された。</li> </ul> </li> <li>・課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>団体運営に関するアドバイスや他の活動団体等との連携、効果的な情報発信など、マネジメント面での支援を求める声があった。</li> </ul> </li> </ul>

創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>（具体的に特に期待される効果について記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに創造的な取り組みを始める団体・個人が増加する。</li> <li>・創造的な取り組みを行う団体・個人同士が繋がり新たな取り組みを行う。</li> <li>・補助団体が、補助金を活用したことで活動の質やステージが上がる。</li> </ul>	1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3	2. 創造性あふれる市民活動の促進	5	3. 魅力ある地域資源の活用	5	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3										
2. 創造性あふれる市民活動の促進	5										
3. 魅力ある地域資源の活用	5										
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3										
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2										
課題・問題点	<p>（具体的に記載してください。）</p> <p>新規の事業となる為、事業の認知度の低さから申請数がどれほどあるか未知数。アーティスト・クリエイター等が個人での申請する枠組みや、企業が新たに地域やデザイナーと繋がる枠組みについては、初年度ということで試験的にならざるを得ない。今回の様子を見ながら来年度以降も制度については見直していく必要がある。</p>										
参考事例	<p>（先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。）</p>										

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	松島
電話番号	457-2301

事業名	浜松版アーツカウンシル事業												
事業概要	<p>目的： 市民が主体となった文化芸術活動の活性化を図り、文化芸術のチカラをまちづくり、観光振興、教育、産業、福祉等に波及させ、文化活動の経済的自立、創造産業の振興及び地域課題解決に向けた活用を目指す</p> <p>対象： 市民活動団体、アーティスト・クリエイター・デザイナー、中小企業</p> <p>内容： 中間支援組織の運営、調査研究、情報発信、助成事業</p> <p>期間： 平成 29 年度～</p>												
共催・後援等	浜松市文化振興財団に委託												
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 浜松アーツ&amp;クリエイションの運営、創造都市推進事業補助金</p> <p>予算： 浜松アーツ&amp;クリエイションの運営 32,811 千円</p> <p style="text-align: right;">創造都市推進事業補助金 15,000 千円 ※詳細は別紙</p>												
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 29 年度：プログラムディレクター及びプログラムオフィサーの募集及び採用、ウェブサイト制作、浜松アーツ&amp;クリエイションの運営体制の構築など</p> <p>平成 30 年度：浜松アーツ&amp;クリエイションの運営、支援対象団体の基礎調査及び現状分析、助成事業の企画検討など</p>												
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>丁寧なヒアリング調査により浜松市における活動団体等の課題を把握するとともに、その課題解決のための助言・情報提供等、取組を通じて活動団体等の活動の継続性や活動の質の向上を期待する。</p>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3	2. 創造性あふれる市民活動の促進	5	3. 魅力ある地域資源の活用	4	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3												
2. 創造性あふれる市民活動の促進	5												
3. 魅力ある地域資源の活用	4												
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3												
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2												
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報の組織としての蓄積と共有および効果的な情報発信</li> <li>・文化芸術以外の領域の情報収集及び連携、波及</li> <li>・本事業の評価指標の設定</li> </ul>												

参 考 事 例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーツカウンシル設置自治体 岩手県、東京都、横浜市、新潟市、静岡県、大阪府市、高知県、岡山県、宮崎県、大分県、沖縄県</li> <li>・特に先進的な取組自治体 <ul style="list-style-type: none"> <li>東京都 (国内で最も早くアーツカウンシルを設置)</li> <li>横浜市 (いち早く創造都市としての取り組みを実施)</li> <li>新潟市 (文化庁との連携も強く、国を含め本事業関連の情報を集積)</li> <li>大分県 (NPOが主体。体制としてコンソーシアムを形成。)</li> </ul> </li> </ul>
---------	--

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	新山
電話番号	457-2301

事業名	UCCN・CCNJ 事業						
事業概要	<p>目的： 創造都市の取組を推進する国内外の都市や団体のネットワークとして設立された各組織への加盟、会議等への参加を通じ、創造都市に関する情報、知見、経験の共有、創造都市間の交流および連携を図る。</p> <p>対象： UCCN 加盟 180 都市、CCNJ 加盟 151 団体</p> <p>内容： ネットワーク会議やセミナー・研修等への出席</p> <p>期間： UCCN:平成 26 年度～、CCNJ 平成 23 年度～</p>						
共催・後援等	UCCN はユネスコ、CCNJ は文化庁が設立に関与						
平成 31 年度実施内容	<p>UCCN: 年次総会、分野別会議(音楽)への出席</p> <p>内容： CCNJ: 代表幹事都市として年次総会およびシンポジウムの開催 幹事団体会議、各種セミナー等への出席</p> <p>予算： 創造都市推進事業費の一部として 7,615 千円</p>						
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>UCCN: 年次総会、分野別会議への出席</p> <p>CCNJ: 年次総会、幹事団体会議、各種セミナーへの出席</p>						
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <p>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</p> <p>2. 創造性あふれる市民活動の促進</p> <p>3. 魅力ある地域資源の活用</p> <p>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</p> <p>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</p> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>創造都市ネットワークで得られた知識、経験等を最大限に活用することにより、本市の創造都市政策へのフィードバック、シナジー効果が期待する。また、アーティストの相互派遣や事業のPRなど連携を活かした支援体制が構築する。</p>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">3</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">3</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">5</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">3</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">5</td></tr> </table>	3	3	5	3	5
3							
3							
5							
3							
5							
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造性のシナジー効果を更に高めるため、各加盟都市が持つ強み(分野)を横断した異分野連携</li> <li>・上記の課題解決に向け、より踏み込んだノウハウの獲得とネットワークの構築</li> </ul>						
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)						

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	新山
電話番号	457-2301

事業名	2020文化プログラム推進事業						
事業概要	<p>目的： 本事業として「はままつ響きの創造プロジェクト」を平成30年度より3か年かけて実施し、最終年の平成32年度には集大成となるメインイベント事業を開催するなどして、浜松市の創造的文化活動や共生社会への取組み等を国内外へ広く発信する。</p> <p>対象： 市民、市外及び海外からの来訪者</p> <p>内容： ユネスコ創造都市ネットワーク加盟後の3年間の成果を引継ぎ、市民活動や企業など民間活力を引き出す継続した仕組み、「響き」をキーワードに地域が一体となった「市民参加型」の事業を行う。</p> <p>期間： 平成 30 年度～</p>						
共催・後援等	実施主体「はままつ響きの創造プロジェクト実行委員会」、実行委員会事務局(浜松市文化振興財団、浜松市)						
平成 31 年度 実施内容	<p>①プレイベント「(仮称)サウンドデザインファクトリーin 浜松」の開催</p> <p>内容： ②日露交歓コンサート 2019 の開催</p> <p>③beyond2020 プログラム認証事業</p> <p>予算： 市の事業負担金 14,757 千円</p>						
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 30 年度実施事業</p> <p>①キックオフイベント「くりダン 2018～Creative Dance Connection～」の開催</p> <p>②beyond2020 プログラム認証事業</p> <p>③はままつ響きの創造プロジェクト実行委員会の設置</p>						
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <p>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</p> <p>2. 創造性あふれる市民活動の促進</p> <p>3. 魅力ある地域資源の活用</p> <p>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</p> <p>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</p> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>サウンドデザインを軸とした様々なワークショップ、プロダクト展示、パフォーマンス等を開催し、浜松の創造性とモノづくり精神を国内外に発信して、シビックプライドの醸成やインバウンドの集客効果を高める。また、地域クリエイターの発掘・育成・活用、国内外ユネスコ創造都市との連携が生む相乗効果を、持続的な創造性へと繋げる。</p>	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">5</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">5</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">4</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">4</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">5</td></tr> </table>	5	5	4	4	5
5							
5							
4							
4							
5							

課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他分野との連携に向け、対象となる人・モノ等の調査及び協力体制の構築</li> <li>・効果的な事業実施に必要な資金の確保</li> <li>・上記資金も含む継続性を担保する仕組みづくり</li> </ul>
参考事例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p> <p>(ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野加盟都市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンハイム市(ドイツ連邦共和国)におけるスタートアップと連携した創造的な取組み(他の分野のユネスコ創造都市)</li> <li>・札幌市における No Maps を中心とした創造的な取組み</li> <li>・オースティン市(アメリカ合衆国)で開催される SXSW(サウス・バイ・サウスウエスト)</li> </ul>

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	松本
電話番号	457-2301

事業名	市民文化創造拠点施設整備事業	
事業概要	<p>目的： 【継ぐ】浜松の文化の魅力に気づき、次世代に継ぐ          【磨く】多様な感性が響き合い、磨かれる          【創る】浜松の新しい価値を創る</p> <p>対象： 多様な背景をもった市民</p> <p>内容： 基本構想策定、旧元城小学校解体工事、跡地遺構調査、エリア計画検討          都市計画・関係法令等の調整、施設整備</p> <p>期間： 平成 28 年度～</p>	
共催・後援等		
平成 31 年度 実施内容	<p>内容： 旧元城小学校跡地の遺構調査(約 3,100 m<sup>2</sup>)</p> <p>予算： 0 千円(浜松城公園長期整備構想推進事業: 63,008 千円)</p>	
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 28 年度: 浜松市市民文化創造拠点施設基本構想の検討          平成 29 年度: 浜松市市民文化創造拠点施設基本構想の策定          平成 30 年度: 本構想について浜松城公園長期整備構想への位置づけ          平成 30 年度: 旧元城小学校の解体工事</p>	
創造都市推進に 向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">5</span></li> <li>2. 創造性あふれる市民活動の促進 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">5</span></li> <li>3. 魅力ある地域資源の活用 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span></li> <li>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">3</span></li> <li>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span></li> </ol> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>浜松城公園は、浜松城、美術館や松韻亭などの文化施設、自然に取り囲まれた公園など様々な要素を備えており、それぞれの魅力を相乗的に高めることができる。          市の象徴とも言うべき浜松城公園に伝統文化の継承を根底に据えつつ、市民文化の創造拠点を整備することについて市民と共に議論を深め、シビックプライドの醸成を図る。</p>	
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <p>候補エリア(浜松城公園東側)への施設整備に向けては、発掘や計画の策定など長期的な取り組みとなるため、その期間は市民の音楽文化活動が停滞してしまうことが危惧される。 →(仮称)市民音楽ホールの整備</p>	



参 考 事 例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p>
	<p>IID 世田谷ものづくり学校(東京都世田谷区)          ・旧池尻中学校校舎。産業振興・地域交流・観光拠点化を指針。ものづくり事業へのオフィス提供・創業支援・ものづくり体験と交流、スペースレンタル、地域コミュニティとの連携。</p>
	<p>TechShop Tokyo(東京都港区)          ・会員制 DIY 工房。金属・溶接・木工・電気・樹脂・カラーリング等の本格的な工作設備を完備。スキルの高いインストラクターがものづくりをサポート。</p>
	<p>DMM.make AKIBA(東京都千代田区)          ・シェアオフィスやイベントスペース等ビジネス拠点として利用できる「Base」と本格的な工作機械でプロトタイピングを可能にする「Studio」で構成された、ハードウェア開発をトータルでサポートする総合型のものづくり施設。</p>
	<p>ガレージスミダ(東京都墨田区)          ・ものづくりベンチャー支援施設。作業スペース、フリースペース、個室で構成。技術面の支援を浜野製作所、資金面の支援をグローカリングが実施。</p>
	<p>トーキョーアーツアンドスペース(東京都)旧ワンダーサイト          ・本郷(文京区:展示室 3 室、交流室)、レジデンス(墨田区:民間賃貸 12 室)、オフィスで構成。若手アーティストの発掘・育成・情報発信を実践。</p>
	<p>ヨコハマ創造都市センター(横浜市)          ・イベントホール(200 名)、ファブラボ(工房)、コワーキングスペース(シェアオフィス)、ギャラリー等で構成。デザイン・アートなどのクリエイティブ分野と産業・地域等を結び付け、産業振興・地域活性化へとつなげていく。</p>
	<p>山口情報芸術センター(YCAM)(山口市)          ・スタジオ A・B・C、展示場、レクチャー会場、多目的室、ラボ、ワークスペース等で構成。メディア・テクノロジーを用いた新しい表現の探求を軸に活動し、展覧会や公演、映画上映、子ども向けのワークショップ等、多彩なイベントを開催。</p>

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・創造都市・文化振興課
担当者	飯田
電話番号	457-2413

事業名	浜松科学館運営事業												
事業概要	<p>目的： 科学教育を通じて知的好奇心を刺激し、疑問や気づき、感動による新たな学びと創造、挑戦する心を育む</p> <p>対象： 市民(次代を担う子供たちを中心に)、教育・研究機関、産業界、全国</p> <p>内容： 科学教育の拠点として、教育・研究機関や産業界、民間団体などを結び、多様な主体の連携・協力により、未来を担う子供たちの創造力や挑戦する心を育む事業を展開する。</p> <p>期間： 平成 31 年度～</p>												
共催・後援等	指定管理者(乃村工藝社・SBSプロモーション共同事業体)に委託												
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 浜松科学館の運営及び事業の実施</p> <p>予算： 指定管理料 106,127 千円／年</p>												
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>昭和 61 年オープン、平成 H30 年 4 月～平成 31 年 6 月まで休館し改修工事を実施、平成 31 年 7 月リニューアルオープン</p>												
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 20%; text-align: center; border: 1px solid black;">5</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">5</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">4</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> </table> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>次代を担う子供たちが、科学の不思議に触れ、疑問を持ち感動し、創意工夫や試行錯誤を繰り返す中で、想像することや新たな発見を体験することが、創造都市浜松の構築に寄与するものとする。</p>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	5	2. 創造性あふれる市民活動の促進	5	3. 魅力ある地域資源の活用	4	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	5												
2. 創造性あふれる市民活動の促進	5												
3. 魅力ある地域資源の活用	4												
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3												
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3												
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <p>今後、多様な機関との連携による科学館事業の展開について、指定管理者とともに企画、実行していく。</p>												
参考事例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p> <p>浜松ならではの事業として、企業や理系大学との連携による展開を検討していく。浜松以前の最新科学館としては、平成 29 年 10 月に福岡市科学館がオープンしている。</p>												

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・スポーツ振興課
担当者	中村
電話番号	457-2421

事業名	ブラジルホストタウン交流事業		
事業概要	<p>目的： ブラジルのホストタウンとして、オリンピック・パラリンピック選手団の事前キャンプを受け入れる。受け入れに向けては、大学や企業、関係団体とのオール浜松の体制づくりを築き、市民との交流機会の創出やスポーツの更なる普及を進める。こうした海外のアスリートや障がいのあるアスリートとの交流を通して、更なる共生社会の進化を目指す。</p> <p>対象： ブラジル選手団／すべての市民</p> <p>内容： ブラジル選手団の事前キャンプの準備          オール浜松の体制づくりに向けた周知          ボランティア (Torcida Brasil) の募集 <span style="float: right;">など</span></p> <p>期間： 2019 年 4 月～2020 年 3 月</p>		
共催・後援等	東京 2020 ブラジルホストタウン推進浜松市民会議 (H30.2 設立／68 団体 (H31.3))		
平成 31 年度実施内容	<p>2019 年度中に実施される交流合宿 (練習会場や宿泊会場の確保・運営スタッフの配置など) を支援する。また、パラリンピック選手団の受け入れには 1,000 人規模のスタッフが必要となるため、ボランティア (Torcida Brasil) の募集を行うとともに、応募いただいたボランティアに対しては講習会等を開催する。</p> <p>また、ブラジルオリンピック委員会とパラリンピック委員会との正式協定を締結し、費用負担の考え方や受け入れ競技について確定させる。</p> <p>予算： 89,698 千円</p>		
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>(平成 29 年 6 月) オリンピック委員会と覚書締結 (※浜松での事前合宿)</p> <p>(平成 29 年 8 月) パラリンピック委員会と覚書締結 (※浜松での事前合宿)</p> <p>(平成 30 年 2 月) 東京 2020 ブラジルホストタウン推進浜松市民会議設立</p> <p>(平成 30 年 7 月) パラリンピック委員会と協定書締結 (※全競技受け入れ)</p> <p>(平成 31 年 2 月) 第 2 回市民会議開催</p>		
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小)		
	1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	5	
	2. 創造性あふれる市民活動の促進	4	
	3. 魅力ある地域資源の活用	4	
	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3	
	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3	

	<p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックスポーツが地域に広がる。</li> <li>・共生社会が更に進展する。(異文化の更なる理解が進む／外国人や障がいのある人との隔たりを払拭できる)</li> <li>・選手との交流を通して東京 2020 が子どもたちの心に残る。</li> <li>・優しいまちに変わる。(選手の受け入れを通して、ホテル・バス・タクシーなどの公共的空間において UD の考え方が浸透する)</li> <li>・2020 文化プログラムなど障がいのある人の活躍の場が増える。</li> </ul>
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <p>オール浜松体制の土台(市民会議)は構築できた。今後は、ボランティアの確保や食事の提供、選手の宿泊・輸送などにおいて、更なる連携体制が必要であり、ブラジル選手団の受け入れの趣旨を多くの市民に理解いただくことが重要になる。</p>
参考事例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p>

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	市民部・文化財課、都市整備部・土地政策課
担当者	牧野(文化財課)、戸田(土地政策課)
電話番号	457-2466(文化財課)、457-2642(土地政策課)

事業名	歴史的風致維持向上計画策定事業	
事業概要	<p>目的： 歴史や伝統を反映した人々の活動と、歴史的な建造物及び周辺市街地が一体となった「歴史的風致」の維持向上により、個性豊かな地域社会を実現し、都市の健全な発展と文化の向上に寄与することを目的とする。</p> <p>対象： 市内各地の歴史的風致</p> <p>内容： 「浜松市歴史的風致維持向上計画」の策定</p> <p>期間： 平成 31 年度～(平成 32 年度上半期国認定を目指す)</p>	
共催・後援等	—	
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 歴史的風致の整理、重点区域の設定、文化財保存活用管理計画策定、シンポジウム開催</p> <p>予算： 歴史的風致維持向上計画策定事業 14,461 千円</p>	
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 29 年度：二俣城跡及び鳥羽山城跡国史跡指定</p> <p>平成 30 年度：「歴史まちづくり基本方針」策定、二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用計画策定着手</p>	
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span></li> <li>2. 創造性あふれる市民活動の促進 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span></li> <li>3. 魅力ある地域資源の活用 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</span></li> <li>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</span></li> <li>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</span></li> </ol> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>浜松市がこれまで力を入れてきた音楽に加え、豊かで魅力的な歴史文化を取り入れてまちづくりをすすめる。文化財を保存・継承するには、市民が文化財に愛着を持ち、地域連携による市民協働の取り組みが効果的である。こうした活動がシビックプライドを醸成し、浜松市の豊富な文化財を活用した新たな価値創造が喚起される。</p>	
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広大な市域における重点区域の設定</li> <li>・歴史まちづくりの核となる文化財の保存・活用に関する総合計画策定</li> <li>・全庁的な取組み体制強化と歴史まちづくり専門部署の設置</li> </ul>	

参 考 事 例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p> <p>平成 31 年 1 月現在、全国で 72 都市が国から歴史的風致維持向上計画の認定を受けた。そのうち、静岡県内は三島市、掛川市、伊豆の国市、下田市の 4 市。</p> <p>・特に先進的な取組自治体</p> <p>  高山市(外国人観光客数が飛躍的に増加)</p> <p>  犬山市(城下町美装化等により主に日帰り観光客が増加)</p> <p>  三島市(特徴的な水辺の環境を生かして県内初の歴まち認定)</p>
---------	--

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成31年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松商工会議所
部名・課名	経営支援課
担当者	金原
電話番号	452-1115

事業名	創業塾												
事業概要	<p>目的： 創業に必要な知識を学べる講座を開設し創業者を支援する。</p> <p>対象： 創業希望者および創業間もない経営者</p> <p>内容： 事業計画、販売促進、資金調達、開業手続きを各講座で学ぶ。特に創業にあたり大きな壁となる「営業活動」にウェイトをおき「売上計画」や「資金繰り計画」の作成など創業計画書へとつなげる。</p> <p>期間： 平成31年度は、9月～11月にかけて全8日間(予定)</p>												
共催・後援等													
平成31年度実施内容	<p>内容： 創業に必要な知識の補充やグループワーク、交流会を通じ自己表現を学び創業者の輪を構築する。</p> <p>予算： 170万円</p>												
過去の実績	平成31年度は第22期となる。第21期は32名の受講者にて平成31年3月現在の開業率は12.5%となっている。												
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 20%; text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">4</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">4</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> </table> <p>受講者のうち、1年後の開業率を25%を目標とする。</p>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3	2. 創造性あふれる市民活動の促進	3	3. 魅力ある地域資源の活用	4	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	4	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3												
2. 創造性あふれる市民活動の促進	3												
3. 魅力ある地域資源の活用	4												
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	4												
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3												
課題・問題点	<p>講座は、ひとつのテーマにかける時間が不足するため、昨年度は創業塾後にフォローアップセミナーを開催した。また、平成30年度は、参加者間の繋がりを深め、先輩起業家からの体験談を聞き知識を深めることを目的に当所副会頭との交流会を開催した。</p> <p>平成31年度は、先輩経営者が起業・創業期、新事業展開期に小規模事業者のアドバイスする制度を創設する予定。</p>												
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)												

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松商工会議所
部名・課名	工業振興課
担当者	清水
電話番号	452-1116

事業名	浜松地域新産業創出会議												
事業概要	<p>目的： 地域資源や地域特性を踏まえた将来有望な産業分野に着目し新たな事業創出を目指して活動を展開し参加企業のイノベーションを支援する。</p> <p>対象： 浜松商工会議所会員事業所</p> <p>内容： ①浜松医工連携研究会②宇宙航空技術利活用研究会③浜松農商工連携研究会④浜松ロボット産業創成研究会などを設置しセミナーの開催や販路開拓事業を実施。</p> <p>期間： 平成22年4月～</p>												
共催・後援等													
平成 31 年度 実施内容	<p>内容： 新技術・新工法展示商談会、ロボット導入支援事業など</p> <p>予算： 約1,000万円</p>												
過去の実績	<p>商談会は、平成23年～デンソー、平成24年トヨタ・日産、平成26年刈谷市・本田技研、平成28年東京都大田区・トヨタ、平成29年小松製作所、平成30年IHIにて開催。ロボット導入支援は、企業の生産性向上のため、システムインテグレーターとのマッチングを支援していく</p>												
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 20%; text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">4</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">5</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> </table> <p>（具体的に特に期待される効果について記載してください。）</p>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2	2. 創造性あふれる市民活動の促進	2	3. 魅力ある地域資源の活用	4	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	5	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2												
2. 創造性あふれる市民活動の促進	2												
3. 魅力ある地域資源の活用	4												
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	5												
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3												
課題・問題点	<p>・中小企業に不足している経営資源を補うことで企業のイノベーションを支援するため、産学官と連携しているが、成果の見える化が必要である。</p> <p>・6次産業化支援事業は、販売部門との連携強化が課題。</p>												
参考事例	<p>（先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。）</p>												

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。



## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松商工会議所
部名・課名	商業観光課
担当者	影山
電話番号	452-1114

事業名	浜松地域ブランド「やらまいか」							
事業概要	<p>目的： 浜松地域の特産品や地域資源(素材・歴史・文化)、ものづくり技術を活用した商品のうち、やらまいか精神あふれ、さらなる成長が期待できる新商品を地域一丸となって支援し、浜松市民が誇るやらまいか精神のDNAを次世代に繋げながら産業振興に寄与する。</p> <p>対象： 浜松地域に活動拠点をもち事業目的を理解し主催者とともに持続的なブランド推進活動が可能な事業所</p> <p>内容： 申請された商品を選考審査に諮り認定品を決定。認定期間は原則3年とし、以降の更新は1年ごとに2回を限度に認定する。</p> <p>期間： 平成16年～</p>							
共催・後援等								
平成31年度実施内容	<p>新規認定品9品目を含む55品目を認定。大型店等との商談会などによる</p> <p>内容： 販売先の拡大やイベントへの参加、ラジオ出演等によるプロモーション活動を実施する。</p> <p>予算： 約350万円</p>							
過去の実績	平成16年度に当所内に設立されたブランド創出委員会が主体となり募集・認定事業を、浜松市のシティプロモーションとの連携事業としてスタートした。現在は、浜松市ふるさと納税の返礼品としても採用していただいている。							
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</li> <li>2. 創造性あふれる市民活動の促進</li> <li>3. 魅力ある地域資源の活用</li> <li>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</li> <li>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</li> </ol> <p>地域資源を活用した商品造成の販売戦略として当ブランド事業を活用をしていただき、イベント出店や大型小売店との連携イベント、高速道路のサービスエリア内での販促など、地域の代表的なみやげ品の顔になることを目指す。</p>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>2</td></tr> <tr><td>3</td></tr> <tr><td>5</td></tr> <tr><td>4</td></tr> <tr><td>3</td></tr> </table>	2	3	5	4	3	
2								
3								
5								
4								
3								
課題・問題点	認知度を高めること。							
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)							

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松商工会議所
部名・課名	商業観光課
担当者	伊藤
電話番号	452-1114

事業名	「日本一のインバウンド応援都市 浜松」宣言事業		
事業概要	<p>目的： 浜松市をインバウンドへのおもてなし日本一にするため各団体と連携する。</p> <p>対象： 浜松地域内の事業者ならびに市民</p> <p>内容： ①キャッシュレス決済セミナーの実施②キャッシュレスアドバイザーの設置③多言語対応通訳機の貸与④Wi-Fi 環境の整備⑤広域連携による誘客プロモーション⑥海外事業者とのマッチング機会の創出⑦海外の都市との協定による観光交流⑧手ぶら観光の推進等</p> <p>期間： 2019年3月～</p>		
共催・後援等	連携団体：遠州信用金庫、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、浜松市、浜松商工会議所、浜松商店界連盟、浜松・浜名湖ツーリストビューロー、浜松まちなかにぎわい協議会、HAMAMATSU FREE Wi-Fi 協議会		
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 上記概要の通り</p> <p>予算： 当所予算：約1400万円</p>		
過去の実績	(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)		
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小)	1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3
	2. 創造性あふれる市民活動の促進		5
	3. 魅力ある地域資源の活用		4
	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出		3
	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携		3
	(具体的に特に期待される効果について記載してください。) ・キャッシュレス化の推進 ・インバウンドの増加		
課題・問題点	(具体的に記載してください。) ・PDCA による事業の継続性の確保		
参考事例	・横浜・新潟・福岡・北九州・福岡・神戸等、大規模な港をもつ都市は、豪華客船の誘致を図りインバウンドの増加を推進。 ・藤沢商工会議所は、鎌倉商工会議所、NTT 東日本との連携によりオールインワンの端末機を無償提供するなど各地でキャッシュレス化の推進を図っている。		



## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	企画調整部・企画課
担当者	村瀬
電話番号	457-2241

事業名	持続可能な開発目標(SDGs)推進事業						
事業概要	<p>目的： 持続可能な開発目標(SDGs)に対する市民の理解を深めるとともに、SDGsを共通目標とする新たな官民連携を推進する。</p> <p>対象： 企業、大学、NPO 団体等</p> <p>内容： SDGsに係る普及啓発・情報発信のためのシンポジウム開催 地域における SDGs 推進のための新たな官民連携の形成</p> <p>期間： 平成 31 年度～</p>						
共催・後援等							
平成 31 年度実施内容	<p>内容： SDGsに係るシンポジウム等の開催など</p> <p>予算： シンポジウム等運営委託料 2,000 千円(企画課) 都市間連携サミット 2019 浜松運営委託料等 7,030 千円(国際課)</p>						
過去の実績	<p>平成 30 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「SDGs 未来都市」への選定</li> <li>・地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム加盟(2つの分科会活動に参加)</li> <li>・庁内研修会の開催(12月20日、2月12日)</li> <li>・広報はままつへの掲載(2018年8月号、2019年1月号、2月号)</li> <li>・講演(朝日地球会議 2018、SDGs パートナースイップシンポジウム、SDGs 全国フォーラム)</li> </ul>						
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</li> <li>2. 創造性あふれる市民活動の促進</li> <li>3. 魅力ある地域資源の活用</li> <li>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</li> <li>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</li> </ol> <p>本市施策を SDGs と照らし合わせ、国際社会全体の目標として意義を明確化することで、事業の一層の推進が期待される。また、SDGs においては、多様な主体との連携とパートナーシップの重要性が強うたわれており、SDGs を共通目標とした企業・大学・NPO 等との協働により、新たな価値の創造が期待される。</p>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">2</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">5</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">5</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">2</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">4</td></tr> </table>	2	5	5	2	4
2							
5							
5							
2							
4							
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsに係る効果的な普及啓発・情報発信</li> <li>・多様な主体を巻き込んだ効率的なパートナーシップの形成</li> </ul>						
参考事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム(内閣府)</li> </ul>						

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	企画調整部・国際課
担当者	渥美
電話番号	457-2359

事業名	外国人学習支援センター事業												
事業概要	<p>目的： 多文化共生に向けた総合的な学習支援の実施</p> <p>対象： 外国人市民・日本人市民</p> <p>内容： ・外国人市民を対象とした日本語教室          ・日本語学習支援ボランティア養成講座          ・地域日本語学習支援          ・多文化理解・交流のための講座          ・外国人支援者を対象としたポルトガル語講座          ・外国人にルーツを持つ青少年のキャリア支援事業          ・外国人の子どもの不就学ゼロ作戦事業 など</p> <p>期間： 平成 22 年度～(浜松市外国人学習支援センター)</p>												
共催・後援等	浜松国際交流協会に委託												
平成 31 年度 実施内容	<p>内容： 上記「事業概要」に同じ</p> <p>予算： 63,931 千円          (センター管理運営委託料 60,114 千円、センター維持管理費等 3,817 千円)</p>												
過去の実績	<p>平成 23 年度：就学年齢における不就学の外国人の子どもをなくす事業に取り組み、          平成 25 年 9 月に「不就学ゼロ」の状態を実現          以後、継続して取り組みを実施</p>												
創造都市推進に 向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 20%; text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">5</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> </table> <p>外国人の子どもから大人までを対象とした総合的な学習支援の充実と、日本人市民と外国人市民との交流促進が期待される。</p>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2	2. 創造性あふれる市民活動の促進	3	3. 魅力ある地域資源の活用	5	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	2	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2												
2. 創造性あふれる市民活動の促進	3												
3. 魅力ある地域資源の活用	5												
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	2												
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2												
課題・問題点	・日本語教師、市民ボランティアの高齢化に伴う後継人材の確保												
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)												

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	企画調整部・国際課
担当者	渥美
電話番号	457-2359

事業名	多文化共生センター事業						
事業概要	<p>目的： 外国人市民の定住化に対応した様々な支援の実施</p> <p>対象： 外国人市民</p> <p>内容： ・多言語による生活相談・情報提供          ・地域共生事業(地域自治会支援、地域共生自治会会議の開催)          ・人材育成事業(ソーシャルワーク研修、国際理解教育講座、など)          ・多文化防災事業(災害時多言語支援センター体制整備、モデル地区防災訓練支援など)          ・多様性を生かしたまちづくり事業(多文化共生啓発月間、地域活性化セミナーなど)</p> <p>期間： 平成 20 年度～(浜松市多文化共生センター)</p>						
共催・後援等	浜松国際交流協会に委託						
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 上記「事業概要」に同じ</p> <p>予算： 42,762 千円          (センター業務委託料 42,026 千円、管理運営業務委託料 736 千円)</p>						
過去の実績	<p>平成 29 年度:外国にルーツを持つ高校生のための就職応援セミナー、外国人留学生と企業の交流会、ソーシャルワーク研修 など</p> <p>平成 30 年度:外国にルーツを持つ青少年のための仕事発見セミナー、外国人留学生のための日本企業就職セミナー、ソーシャルワーク研修 など</p>						
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <p>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</p> <p>2. 創造性あふれる市民活動の促進</p> <p>3. 魅力ある地域資源の活用</p> <p>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</p> <p>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</p> <p>外国人留学生や外国にルーツを持つ青少年の社会参加、就業意識の高揚、地元浜松への就労を通じた地域での活躍促進が期待される。</p>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 30px; height: 30px; text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 30px; text-align: center;">4</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 30px; text-align: center;">5</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 30px; text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 30px; text-align: center;">3</td></tr> </table>	2	4	5	2	3
2							
4							
5							
2							
3							
課題・問題点	・外国人材受入れ拡大に伴う出入国管理及び難民認定法の改正に基づく対応						
参考事例							

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	(公財)浜松市文化振興財団
部名・課名	文化事業課
担当者	後藤
電話番号	451-1114

事業名	浜松国際ピアノコンクール		
事業概要	目的： ピアノコンクール優勝者の演奏会を全国各地で開催する事により、浜松及び浜松の音楽文化の PR 第 11 回に向けての準備業務 対象： 市民 内容： 入賞者披露演奏会、第 10 回優勝者ツアー、第 11 回準備 期間： 通年		
共催・後援等	浜松市		
平成 31 年度実施内容	入賞者披露演奏会(5月21日) 内容： 第 10 回優勝者ツアー(4月16日～2月9日 計 19 公演) 第 11 回準備 予算： 35,000 千円		
過去の実績	(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。) 第 10 回大会の実施		
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小)		
	1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	4	
	2. 創造性あふれる市民活動の促進	3	
	3. 魅力ある地域資源の活用	5	
	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	2	
	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	5	
	(具体的に特に期待される効果について記載してください。)		
課題・問題点	(具体的に記載してください。) 認知度の向上、全国、世界への効果的な PR		
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)		

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	(公財)浜松市文化振興財団
部名・課名	文化事業課
担当者	後藤
電話番号	451-1114

事業名	アクトシティ浜松開館 25 周年記念 第九演奏会								
事業概要	目的： 市民公募合唱団による演奏会を開催し、開館 25 周年を祝う 対象： 市民 内容： 第九演奏会 期間： 6 月 11 日～12 月 15 日								
共催・後援等									
平成 31 年度 実施内容	合唱団公募、合唱練習、第九演奏会 内容： アクトシティ浜松の開館記念で行われた第九演奏会を 25 年を節目に再演。25 年前に参加した市民や世代をまたいだ市民などの参加により、アクトシティ浜松で行われてきた 25 年間の文化活動の歴史を感じてもらう。 予算： 15,000 千円								
過去の実績	(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)								
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小) 1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出 2. 創造性あふれる市民活動の促進 3. 魅力ある地域資源の活用 4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出 5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携 (具体的に特に期待される効果について記載してください。)	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">4</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">4</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">4</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">1</td></tr> <tr><td style="width: 30px; height: 20px;">1</td></tr> </table>	4	4	4	1	1	公募によって結成された合唱団が主体的に運営を行い第九演奏会を創り上げていく	
4									
4									
4									
1									
1									
課題・問題点	(具体的に記載してください。)								
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。) アクトシティ浜松開館記念公演 第九演奏会								

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。



## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	(公財)浜松市文化振興財団
部名・課名	文化事業課
担当者	後藤
電話番号	451-1114

事業名	バンド維新							
事業概要	目的： 吹奏楽の普及、青少年の育成、邦人作曲家の顕彰 対象： 市民 内容： 邦人作曲家への作品委嘱、及び発表演奏会 期間： 2020年3月							
共催・後援等								
平成31年度実施内容	内容： 邦人作曲家への作品委嘱、及び発表演奏会 予算： 8,000千円							
過去の実績	(～平成30年度の実績があれば記載してください。) 2008年から10年開催し、3年ぶりの開催							
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小） 1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">4</td></tr></table> 2. 創造性あふれる市民活動の促進 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">4</td></tr></table> 3. 魅力ある地域資源の活用 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">4</td></tr></table> 4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">2</td></tr></table> 5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="text-align: center;">3</td></tr></table> (具体的に特に期待される効果について記載してください。) 委嘱作品初演を市内の吹奏楽団が演奏、また作曲家から指導を受けることにより、技術の向上及び新たな音楽活動への刺激を受けることができる。			4	4	4	2	3
4								
4								
4								
2								
3								
課題・問題点	(具体的に記載してください。) 収益性が低いため、運営費の確保及び低予算での実施方法							
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。) 2008年～2017年まで同イベントを開催							

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	産業部・産業振興課
担当者	森
電話番号	525-9745

事業名	はままつ起業家カフェ運営事業											
事業概要	<p>目的： 本地域の創業支援機関の中心窓口である「はままつ起業家カフェ」の運用を通して、創業希望者のニーズに沿った伴走型の創業支援を行うことで新規創業者数の増加を図る。</p> <p>対象： 創業希望者等</p> <p>内容： 相談業務、セミナー等の実施、創業助成金、他支援機関との連絡調整等</p> <p>期間： 平成 27 年 7 月～</p>											
共催・後援等	-											
平成 31 年度実施内容	<p>内容： ①創業希望者等への場の提供 ②相談支援の実施 ③各種セミナー等の開催 ④創業補助金の運用（会社設立支援補助金、ものづくり創業支援補助金） ⑤はままつ起業家カフェの運営管理 ⑥はままつスタートアップ協議会の運営 等</p> <p>予算： 18,147 千円（はままつ起業家カフェ運営協議会への負担金）</p>											
過去の実績	<p>平成 29 年度実績 相談延べ件数 1,081 件（新規相談者数：321 人）創業件数 83 件</p> <p>平成 28 年度実績 相談延べ件数 1,023 件（新規相談者数：378 人）創業件数 73 件</p>											
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針（効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 20%; text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">3</td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">5</td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black;">2</td> </tr> </table> <p>（具体的に特に期待される効果について記載してください。）</p> <p>はままつ起業家カフェを中心に市内創業支援機関との連携を図る中で、創業機運の醸成を図りつつ創業しやすい環境を整えることで、創業相談件数や創業支援件数も増加している。</p>		1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2	2. 創造性あふれる市民活動の促進	2	3. 魅力ある地域資源の活用	3	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	5	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2											
2. 創造性あふれる市民活動の促進	2											
3. 魅力ある地域資源の活用	3											
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	5											
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	2											
課題・問題点	<p>（具体的に記載してください。）</p> <p>①潜在的創業希望者の掘り起こし及び効果的な創業希望者に対する PR 方法</p> <p>②創業時の事業資金調達</p>											
参考事例	<p>（先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。）</p>											

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	浜松市
部名・課名	産業部 観光・シティプロモーション課
担当者	中野
電話番号	457-2295

事業名	インバウンド推進事業																	
事業概要	<p>目的： 本市への外国人観光客の誘客と旅行消費の促進によって経済効果の拡大を図る。</p> <p>対象： 外国人観光客、旅行会社、メディア</p> <p>内容： アジア地域を重点市場に位置付け、現地旅行会社やメディア等の招請、現地プロモーション・セールス、受入環境の整備等を実施するとともに、ラグビーワールドカップ 2019™ を契機とした欧米豪市場開拓に向け、体験型コンテンツなど着地型旅行商品の造成及び予約・販売体制の構築に取り組む。</p> <p>期間： 平成 19 年度～</p>																	
共催・後援等																		
平成 31 年度 実施内容	<p>内容：</p> <p>ビジットハママツ推進事業、広域連携インバウンド推進事業、ラグビーワールドカップ誘客事業、海外プロモーション(旅行博、商談会、FAMトリップ等)</p> <p>ビジットハママツ推進事業</p> <p>広域連携インバウンド推進事業</p> <p>予算： ラグビーワールドカップ 2019™ 誘客関連事業</p> <p>広域連携事業等負担金</p> <p>パンフレット作成等事務費</p>	<p>8,980 千円</p> <p>4,153 千円</p> <p>1,150 千円</p> <p>13,444 千円</p> <p>9,012 千円</p>																
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 30 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会参加(国内 9 回、海外 15 回)</li> <li>・旅行フェア・旅行博等出展(海外 9 回)</li> <li>・FAMトリップ実施(15 回)</li> <li>・セールスコール(海外 12 回)</li> <li>・台北市との観光交流都市協定締結 5 周年記念事業(交流コンサート、相互誘客キャンペーン)</li> <li>・杭州市から自治体職員協力交流事業(LGOTP)による国際研修員の受入</li> </ul>																	
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>2. 創造性あふれる市民活動の促進</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 魅力ある地域資源の活用</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> </tr> </table>			1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2		2. 創造性あふれる市民活動の促進	2		3. 魅力ある地域資源の活用	4		4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	2		5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	5	
1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	2																	
2. 創造性あふれる市民活動の促進	2																	
3. 魅力ある地域資源の活用	4																	
4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	2																	
5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	5																	

	<p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p> <p>海外からの誘客を促進するためには、産業・文化など本市の魅力を海外に情報発信するとともに、本市が有する地域資源を観光資源として活用することが必要不可欠であるため、創造都市推進にむけた地域資源の掘り起こしとブラッシュアップ並びにシティプロモーションの強化が期待できる。</p>
課題・問題点	<p>(具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体旅行の獲得に向けては、中国・台湾・ベトナムなどツアー商品造成に向けた取り組みが着実に成果を上げているが、世界的には FIT(外国人個人旅行)化の進展が顕著であり、その対応が必要。</li> <li>・FIT 向けプロモーションのデジタルマーケティング活用(ラグビーワールドカップ 2019™ 誘客プロモーション業務で試行し、次年度以降の本格実施を検討)</li> </ul>
参考事例	<p>(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。)</p>

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名 部名・課名	一般社団法人浜松創造都市協議会
担当者	澤柳(事業企画マネージャー)
電話番号	458-5360

事業名	KAMOE〇〇〇DAYS(仮)		
事業概要	<p>目的: アート活動振興エリアの形成(鴨江アートセンター指定事業)</p> <p>対象: 鴨江アートセンター近隣住民</p> <p>内容: 鴨江アートセンター周辺の地域住民にとって、近隣の鴨江寺でのお彼岸が思い入れの深い年中行事になっていることに着目し、同時期に合わせて開催するアートイベント。アートセンターがより地域に開くことを目的に実施。</p> <p>期間: 9月のお彼岸の時期</p>		
共催・後援等	なし		
平成 31 年度 実施内容	<p>内容: 企画中</p> <p>予算: 未定(昨年は約200万円)</p>		
過去の実績	平成29年年「KAMOE つくる DAYS」、平成30年「KAMOE まわる DAYS」として実施。いずれも全館及び近隣地域でイベントを展開。		
創造都市推進に向けた効果	「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 > 4 > 3 > 2 > 1 小)		
	1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出	3	
	2. 創造性あふれる市民活動の促進	5	
	3. 魅力ある地域資源の活用	5	
	4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出	3	
	5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携	3	
	浜松市全体のアートセンターであるとともに、所在地域のアートセンターとして近隣住民に認知され、アートを通して住民同士の絆が深まる。		
課題・問題点	近隣の住民や自治会、商店の協力は得られるようになったが、もう少しエリアを広げ、中心市街地との連携を深めたい。		
参考事例	類似のイベントはなく独自性がある。		

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。

平成29年度 KAMOE つくる DAYS moving branch

アーティスト: 夏目とも子、彌田徹



平成30年度 KAMOE まわる DAYS

アートセンター隣の神社でガムラン公演、木下恵介記念館でタイムペインティング



## 平成 31 年度「創造都市・浜松」推進重点事業調査票

実施団体名	静岡文化芸術大学
部名・課名	地域連携室、文化・芸術研究センター
担当者	加藤(地域連携室)、新妻(文化・芸術研究センター)
電話番号	457-6105(地域連携室) 457-6227(文化・芸術研究センター)

事業名	匠公開講座							
事業概要	<p>目的： 日本の伝統建築・伝統工芸の魅力や継承について、市民や学生が広く学べる講座とする。受け継がれてきた匠の技術や意匠を基礎に新たな創造を目指す本学のデザイン教育・研究の成果を発信する。</p> <p>対象： 市民や学生など</p> <p>内容： 公開講座の開講</p> <p>期間： H31～</p>							
共催・後援等								
平成 31 年度実施内容	<p>内容： 伝統建築・伝統工芸に関わり第一線で活躍する講師による公開講義</p> <p>予算： 500,000 円(予定)</p>							
過去の実績	<p>(～平成 30 年度の実績があれば記載してください。)</p> <p>平成 30 年匠公開講座「匠とデザイン」</p> <p>第 1 回 木の匠 公開講義「伝統建築の美と技、そして未来へ」 講師：藤井恵介(東京藝術大学客員教授、東京大学名誉教授)</p> <p>第 2 回 染織の匠 公開講義「染色とは？から古代伝統染色・茜色まで」 講師：加藤良次(横浜美術大学教授)</p>							
創造都市推進に向けた効果	<p>「創造都市・浜松」推進のための基本方針 (効果 大 5 &gt; 4 &gt; 3 &gt; 2 &gt; 1 小)</p> <p>1. 新たな発想を喚起する創造空間の演出</p> <p>2. 創造性あふれる市民活動の促進</p> <p>3. 魅力ある地域資源の活用</p> <p>4. 「浜松のものづくり」を原点とした創造産業の創出</p> <p>5. 創造都市ネットワークを軸とした発信・交流・連携</p> <p>(具体的に特に期待される効果について記載してください。)</p>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">3</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">4</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">4</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">3</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">3</td></tr> </table>	3	4	4	3	3	
3								
4								
4								
3								
3								
課題・問題点	(具体的に記載してください。)							
参考事例	(先行事例、同様な課題の解決事例を記載してください。) ※参考：2019 年 4 月、デザイン学部デザイン学科に伝統建築・伝統工芸が学べる匠領域を開講							

※適宜、行の枠を広げていただいても構いません。